

コンフィックスSM-9

コンフィックスSM-9は、特殊シラン系化合物とシリコーン樹脂をハイブリッド化したはっ水系表面含浸材です。コンクリート面やモルタル面に塗布、含浸させることにより耐吸水性を発揮し、従来のシラン系材料が持っていたはっ水機能に加え、劣化抑制機能を併せ持った新しい表面含浸材です。

●特徴

1.劣化抑制

- ・はっ水層を形成し、セメント硬化体内部への水の浸透を防ぐため、塩害、カルシウム成分の溶脱などを抑制します。
- ・主要成分であるシリコーン樹脂が表面の空隙を充てんすることで、従来品に比べて劣化因子の侵入抑制に優れるため、中性化、塩害などの抑制に効果的です。

2.美観保持

- ・水の侵入を防ぐため、外的要因によるエフロレッセンスの汚れを防ぎます。
- ・塗布前後において、濡れ色、艶むらなどの外観の変化はありません。

3.維持保全省力化

- ・コンクリート構造物の劣化を抑制し、かつ外観を長期に美しく保つため、維持保全を省力化し、コストを低減します。

4.優れた作業性

- ・鉛直面に塗布しても液ダレしません。
- ・ローラー刷毛または吹付けなどで簡単に施工ができ、特殊な装置を必要としません。

5.作業効率の向上

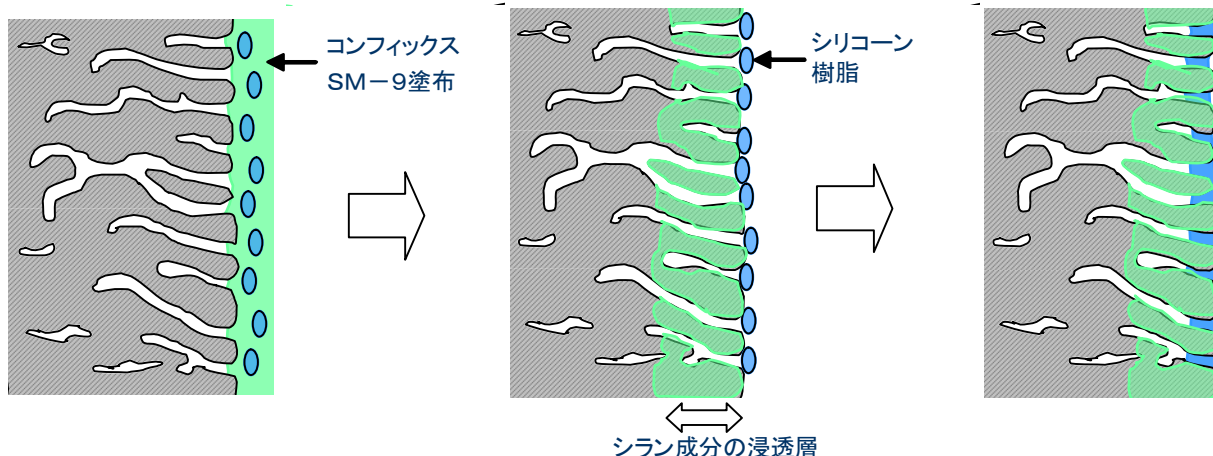
従来の方法では、はっ水処理と劣化抑制処理を行うには、2 工程以上の作業が必要でした。本材料では、特殊シラン系化合物とシリコーン樹脂を1材としてハイブリッド化されていますので、1 工程ではっ水処理と劣化抑制処理を同時に施工可能です。

●適用効果

土木・建築構造物のコンクリート打放し面に塗布することで、

- ①劣化抑制による長寿命化、維持・保全の軽減が可能です。
- ②はっ水作用によりエフロレッセンス等の汚れ防止、藻・カビの発生抑制が期待できます。

●コンクリート表層部へのコンフィックスSM-9適用イメージ



● 標準施工工程

工程	材料名	処置	塗布量	塗回数	塗り重ね間隔時間	養生
洗浄 下地調整	高圧洗浄やブラシ洗浄などでレイタンス、藻、油脂、脆弱層を取り除き、健全で清浄な状態にして下さい。 欠損部やひび割れはあらかじめ補修材*1で充填して下さい。					
塗布	コンフィックス SM-9	吹付け塗り、はけ 塗り又はローラー 塗り	0.2~0.3 (kg/m ²) (標準仕様)	2回 *2 (標準仕様)	*3 1時間以上	性能発揮まで約 16 時間を要し ます。その間、散水や降雨から 施工面を保護して下さい。

*1: ポリマーセメント比 5%以下のセメント系補修材が推奨されます。コンフィックスSM-9に適した補修材を備えて
おりますので、お問い合わせ下さい。

*2: 下地状況などの条件により、1回塗布も可能です。

*3: 季節・天候によりますが、1~3時間程度が目安です。

● 包装単位 12kg 角缶入り

● 適用例



散水



はっ水状況拡大

既設建築物の外壁塗布事例
塗布直後

既設建築物の外壁塗布事例
12ヶ月経過 (散水後のはっ水状況)

● 性能 「表面保護工法 設計施工指針 (案)」(土木学会) 表面含浸材による評価【モルタル基盤】

評価項目		グレード区分			コンフィックスSM-9の品質	
性能	評価値 (%)	A	B	C	評価値	評価
透水に対する抵抗値	透水抑制率	80以上	80~60	60以下	95	A
吸水に対する抵抗性	吸水抑制率	80以上	80~60	60以下	96	A
透湿性	透湿比	80以上	80~60	60以下	28	C
中性化に対する抵抗性	中性化抑制率	30以上	30~10	10以下	36	A
塩化物イオン浸透抵抗性	塩化物イオン浸透抑制率	80以上	80~60	60以下	100	A

● 使用及び取り扱い上の注意事項

- ・使用前に容器を良く振り内容を攪拌してから使用して下さい。
- ・外気温および施工面の表面温度が5~40℃の範囲内で使用して下さい。
この範囲外では、凍結、異常乾燥により、性能が十分に発揮されなかったり、仕上がりに艶むらを生じる場合があります。
- ・標準使用の範囲を超えると、「濡れ色」、「艶むら」を生じる場合もあります。
- ・本材は、コンクリート、モルタル下地への適用を目的としていますので、補修材の種類によっては含浸しない場合もあります。
塗布前に試し塗りによる色合いなどを確認下さい。また、塗布量などについても下地の状態によって適正量がありますので、
試し塗りによって確認下さい。
- ・塗布用具や容器は清浄で、乾燥したものを使用して下さい。また、用具の洗浄は、ラッカーシンナーをご使用下さい。
- ・本材は、消防法による危険物第4類第一石油類に属します。屋内で使用する場合は十分に換気を行ってください。
- ・本材は、ひび割れ補修、防水用途(常時水に浸漬される部位)、および耐摩耗性の強化等への適用はできません。
- ・本材は、直射日光をさけ5~35℃の屋内に保管して下さい。
- ・皮膚に付着した場合は、直ちに石鹸や水で洗浄して下さい。また、目に入った場合は浄水で十分に洗浄し、
専門医の診察を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合、水、または牛乳を飲ませて吐かせ、専門医の診察を受けて下さい。
- ・詳しい内容が必要な場合は、製品安全データシート(MSDS)をお読み下さい。

 **株式会社 ダイフレックス**

取扱店

住 所 / 〒 163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル
☎(03)5322-7020(代) FAX.(03)5322-7021
URL <http://www.dia-dyflex.jp>

※全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お問い合わせは、お気軽に本社までご連絡下さい。